



イマジン ロータリー

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

2022-2023年



Rotary District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 中村 俊之 幹事 千賀 知起 SAA 田中 淳

第 2107 回例会

2022年8月8日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

会員卓話 中西 秀文 君

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ビジター紹介
山本 唯二 様、奥村 智子 様、松田 敏明 様
(和歌山東南 RC)
4. 出席報告
会員総数 44 名 出席者数 19 名
出席義務規定適用免除会員 3 名
出席率 46.34% 前回修正出席率 70.73%

5. 会長スピーチ 会長 中村 俊之 君

皆さんこんにちは。本日も暑い中、例会に出席いただきありがとうございます。

和歌山東南ロータリークラブの山本 唯二様、奥村 智子様、松田 敏明様、ようこそ海南東ロータリークラブにお越しいただきました、心より歓迎申し上げます。

集中豪雨、ゲリラ豪雨、線状降水帯という言葉が毎年のように耳にするようになってきました。特に線状降水帯という言葉は2014年広島県の土砂災害以降使われるようになったようで、積乱雲が線状に次々発生し、ほぼ同じ場所を通過・停滞する自然現象であり、結果として非常に強い雨がテク帝の地域に長時間連続して降り続くこととなる現象のようです。

皆さんもご存じの通り先週も、日本各地で集中豪雨による河川決壊、家屋浸水などの甚大なる被害がありました、被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、要請がありましたら規定に基づき義援金をお送りしたいと考えています。

本日は会員卓話として、地区職業奉仕委員会委員長・当クラブ社会奉仕委員長である中西さんに、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門のなかより、



社会奉仕、職業奉仕に関して幅広くお話していただきたいと思います。基本的には1時間のプログラムとなっているようです、時間が足りなかった場合は日を改めてもう一度続きの卓話をお願いしたいと考えています。

本年度の社会奉仕委員会は中西委員長を筆頭に2か月に一回のペースで委員会を開催する予定とかなり気合の入った委員会運営をされると聞いています。私もできる限りオブザーバーとして参加いたします。中西さん後ほど卓話よろしく願いいたします。

本日例会終了後8月度定例理事会を開催いたします、出席されている理事の皆様はお忙し所申し訳ございませんが引き続き出席お願いいたします。

6. 幹事報告 幹事 千賀 知起 君

○休会のお知らせ

御坊東 RC 8月10日(水) 17日(水)
田辺 RC 8月11日(木・祝) 9月8日(木)
和歌山南 RC 8月19日(金)

○例会取り止めのお知らせ

御坊東 RC 8月24日(水) 31日(水)

7. 会員卓話 社会奉仕委員長 中西 秀文 君

「ロータリークラブにおける職業奉仕と社会奉仕について」

皆さん こんにちは。今日はまず初めに手続き要覧では、社会奉仕の部に書かれていますが、社会奉仕だけではなく、ロータリー活動全般にわたっての基本理念・奉仕哲学について書かれている日本のロータリーにおいて最も重要な決議文である決議23-34についてお話したいと思います。社会奉仕、職業奉仕という2つの奉仕の思想の生まれた歴史的背景を知る事がより深く社会奉仕、職業奉仕について理解することに繋がるからです。決議23-34は、1923年セントルイス大会の34号決議案からその名がついています。決議23-34とは、ロータリーの目的に基づく全ての実践活動にたいする指針であると同時にロータリーの2つの奉仕理念をロータリー哲学として確



四つのテスト 誰がこれにたしてか

- ①真実かどうか ②好意と友情を深められるか
③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

定したドキュメントです。

社会奉仕に関する 1923 年の声明ともいわれます。内容は 6 カ条からなり、第 1 条はロータリー思想とは何か、2 条はクラブの役割、3 条は国際ロータリーの役割、4 条はロータリーの奉仕について、5 条はクラブの自治権と国際ロータリーの役割、6 条は社会奉仕活動全般にわたっての指針が書かれており、ロータリーにおける職業奉仕と社会奉仕の「利己と利他の調和」という非常に難解な問題点を提示しています。この第 1 条を理解するには、その時代のロータリー活動がどのような状態であったかを知る必要があります。当時のロータリー活動は、エリリアロータリークラブに所属するエドガー・アレンを中心に身体障害者救済を目的とする行動派（社会奉仕）と職業奉仕を中心とする理論派が、「ロータリー活動とは何か」という基本的な活動方針をめぐって大論争を繰り広げていた時代でした。当時の社会的背景からそれまでのロータリーにおける社会奉仕のあり方が問われていたのです。ロータリー活動が、「社会奉仕、国際奉仕が主体」であるのか もしくは、「職業奉仕が主体」であるかで分裂の危機に瀕したロータリーを救ったのが、この 23-34 であります。ロータリーにおける職業奉仕と社会奉仕の思想の原点を少しでも知って頂ければ幸いです。

次に職業奉仕と I Serve について 職業とは「お金儲け」を言います。奉仕とは「世のため人のために尽くす」ことであります。ロータリー以外の奉仕団体は職業と奉仕とはそれぞれ別々の世界であり決して一緒に考えることはできず異次元の物と考えます。しかしロータリーは、職業も奉仕も同次元の物と考えます。ロータリーは職業倫理の実践により、まずは家庭や従業員を養い、その余ったお金の一部を奉仕に使い、その人間の職業時間の余暇を使ってボランティア活動を行う。このことは奉仕に使うお金や人間において、職業倫理に基づくお金や人間が奉仕活動ができるということを意味しています。つまり職業倫理の実践によって得たお金や人間が基礎となりその上に各種の奉仕活動が成り立っているのです。故に、職業と奉仕は同次元のものと考えなければなりません。

では、ロータリーにおける個人奉仕 (I Serve) とは何か。ロータリーは I Serve (個人奉仕)、ロータリー以外の奉仕団体は We Serve (団体奉仕) である。両方とも同じような奉仕活動をしているが、どこに違いがあるのか。それは、奉仕に対する「考え方」の違いです。他の奉仕団体は「我々は」であります。我々は皆でこの奉仕活動を行っております。⇒ We Serve (団体奉仕)

ロータリーは「私は」であります。例えば駅前の清掃活動を行う場合「私は駅前の清掃活動を行うことにより、初めて駅に降り立った人がなんと美しい町だなと思うことを信じてこの活動をしております。皆も同じ志を持って活動をしております。」つまり個人の資格によって奉仕活動を行う ⇒ I

Seve (個人奉仕)

次にロータリーにおけるクラブとは何か。クラブとは事務的な作業、各種の支払い、委員会が決まった事柄を会員に伝達するだけのものであり、自分の奉仕の志とは違う奉仕活動には無理に参加しなくてもいいのであり、クラブは会員に奉仕を強制することはできないのである。

ロータリアン 100 人集まれば 100 通りの奉仕があり、決して団体で奉仕するのではなく、個人の資格で奉仕する。(I Serve) クラブはその集合体である。

では、ロータリーにおける例会とはなにか。ロータリーにおける例会は定款細則に定める休会日以外は毎週一回開催しなければならない。そして、例会時間の半分を使って「卓話」がある。他の奉仕団体は月 2 回か 1 回であり、卓話のような話はない。ロータリーは社会奉仕を専門とする奉仕団体ではなく、単なる寄付団体でも慈善団体でもない。毎週一回の例会に繰り返し参加し、

卓話で有益な話を聞くことにより自然と個人の倫理感と職業倫理感が高まっていくのである。例会は人生の学校と考えなければならない。学びの場としての例会である。決してロータリーは有象無象の人間の集まりではないのです。米山梅吉氏は「ロータリーは人生道場である」「入りて学び、出でて奉仕せよ」と言われています。

次にロータリーの「社会奉仕」とは何か。ロータリーの社会奉仕は決して上から目線で「奉仕をやっただけ」ではなく奉仕活動することにより自分自身の「倫理感」を向上させる一つの「手段」として考えなければならない。「ロータリー運動」とは「倫理運動である」ロータリーの本質は「人づくり」であり、それを持って初めて各種の奉仕活動が成り立っているのです。

では、職業奉仕と社会奉仕の違いは何か。まず、倫理とは「人として守るべき道」「人として正しく歩む道」のことであり、職業倫理とは儲けのために人を騙すような、泣かすような行為をしてはいけない。非人道的、反社会的行為をしてはいけない。世のため人のために尽くしなさいという教えです。そこで、事業や専門職に携わる人たちの簡明な倫理指針として考案されその後、ロータリーの職業奉仕プログラムに入ったのが四つのテストです。この四つのテストは職業上の取引や労務管理など企業運営上の確認のことです。

社会奉仕 (Community Service) は、自分以外の人の為に奉仕するものであり、決してその奉仕によって自分が利益を求めてはならないという大原則がある。世のため人の為に尽くす事であり、つまり社会奉仕における奉仕の受益者は他人で人道的 Service である。

職業奉仕 (Vocational Service) は自分の職業を通じ職業社会に「サービス (奉仕)」することにより、その見返りとして利益を得るのである。He (one) Profits Most Who Serves Best 「最も奉仕する者 最も多く報いられる」「サービスに徹する

者 最大の利益あり」つまり職業奉仕における受益者は自分である。いわゆる商業的 Service である。
 社会奉仕の受益者 ⇒ 他人 ⇒ 利他
 職業奉仕の受益者 ⇒ 自分 ⇒ 利己
 「社会奉仕と職業奉仕は一輪車」
 世の為 人の為 (社会奉仕) の奉仕活動をする。

↓
 反射的效果として「人」から「社会」から尊敬と信頼を得る

↓
 自分の職業が栄える

↓
 社会奉仕・職業奉仕 表裏一体 (一輪車)
 利己と利他の調和

つまり、商品や技術を通して商人と顧客がお互いに満足し、利益を得る状態を職業奉仕では「利己(商人)と利他(顧客)の調和」と表現されます。

8. 閉会点鐘

次回例会

祝日休会 2022年8月15(月)

第2108回 2022年8月22(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

ゲスト卓話 「町づくりについて」瀬戸山 様



ニコニコ・BOX

花田 宗弘 君 和歌山東南 RC の皆様、ようこそ。山本さんとは、昔からのお付き合いでした。

奥村 智子 様 色々お世話になります。

(和歌山東南 RC)
 中村 俊之 君 先週例会後、パトカーに止められました。

中村 俊之 君 メーキャップの山本様、奥村様、松田様、ようこそいらっしゃいました。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間



奉仕と親睦で結ばれて

国際ロータリー会員調査の結果からロータリーの現状と今後の方向性を探る

1921年にエジンバラ(スコットランド)で開かれた年次大会で、ポール・ハリスは次のように述べ

ました:「ロータリーの原動力は親睦です」。盛大な拍手を受けたこの発言に、100年経った今のロータリー会員たちもうなずきます。



ロータリー会員を対象とした最近の年次調査で、回答者の45%が、ロータリーにとどまり続ける理由として「友情」を挙げています。また、ロータリーを通じて友人とのつながりを維持できることについては、84%が「満足している」と答えています。さらに、回答者の42%がロータリーにとどまる理由として「地域社会に貢献する機会」を挙げており、ロータリー創設者ハリスがそれを知ったらきっと喜んだことでしょう。

ロータリーが全会員を対象に毎年実施する調査の目的は、このような情報を集めることです。国際ロータリーが昨年秋に実施した2021年調査では、ロータリアンとローターアクター7万人近くが回答しました。調査への回答は、ロータリーの行動計画と戦略的イニシアチブの長期的な成功のために役立てられると同時に、ロータリーのリーダーが新会員やベテラン会員の期待と体験をよりよく理解し、対応することを可能とします。地域レベルでは、この情報を活用してクラブと地区が入会への関心を高め、既存会員の参加をさらに促すことができます。

ロータリーの会員基盤

65歳 男性ロータリアンの平均年齢

59歳 女性ロータリアンの平均年齢

24% 全ロータリアンのうち女性が占める割合

25歳 ローターアクターの平均年齢(男女)

50% 全ローターアクターの女性が占める割合

自分のクラブについて好きな点……

- 友情と親睦
- 卓話で新しい知識を学べること
- 興味深いトピックに関するディスカッション
- 地元で奉仕活動に参加する機会
- ハイブリッド式例会(多様な卓話ゲストを招くことができる、対面式での出席が難しい会員も参加できる)

……好きではない点

- ・ 対面での交流がないバーチャル例会
- ・ リーダーが頼りない・無反応
- ・ 卓話の内容に自分との関連性や関心がない
- ・ 時間管理ができていない（開始・終了時間が遅れる）
- ・ 派閥
- ・ 排他的で多様性がない
- ・ 儀礼や不必要な形式的慣習（祈祷、斉唱など）

2024-25 年度国際ロータリー会長に ステファニー A. アーチック氏を選出

マクマリー・ロータリークラブ（米国ペンシルバニア州）会員であるステファニー A. アーチック氏が、会長指名委員会により 2024-25 年度国際ロータリー会長に選ばれました。アーチック氏は女性として史上二人目の国際ロータリー会長となります。対抗候補者が出なければ、10月1日に会長ノミネーとして宣言されます。



新型コロナウイルスの大流行、気候変動による災害、多くの地域での紛争など、世界が非常に大きな課題に直面する中で、これらの課題を乗り越えるためのビジョンとプランをロータリーが提供できると、アーチック氏は言います。

「危機的な課題を乗り越え、解決するためにロータリーのリーダーたちが取る措置は、組織を強くし、将来の出来事に対する組織の回復力を高めるもの」とアーチック氏。「このような重要なリーダーシップは、奉仕し、危機を解決するためにロータリアンが行動人として力を合わせるなら、それがライバル同士であっても、新しいレベルの協力を生み出します」組織再編を優先することが極めて重要だと、アーチック氏は言います。

「ロータリーは 200 以上の国と地域で活動しています。ロータリアンが協力して奉仕や高潔性の推進、世界理解と親善、平和の推進に取り組む上で、地域差が及ぼす影響を理解し、それに対応することで、ロータリーはより効率的、効果的になる可能性を秘めています。そのことを認識することがとても大切です」

アーチック氏は、コンサルティングと研修を専門とする Doctors at Work LLC 社の共同経営者兼最高執行責任者です。ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ学の博士号を取得。地域社会で数々の団体の理事を務め、Zonta

International や Sons of the American Revolution といった団体から表彰されています。

1991 年にロータリー入会。ベトナムに赴いて小学校建設を援助したほか、ドミニカ共和国では浄水フィルタの設置を援助。複数のスラブ系言語を学び、ウクライナの新ロータリアンへのメンタリングやポーランドでのロータリー財団補助金プロジェクトの調整役もこなしました。

ロータリーでは、理事、財団管理委員、RI 戦略計画委員長、財団 100 周年祝賀委員長を歴任。現在は選挙審査委員会と運営審査委員会の委員を務めています。ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員。

ロータリーでの女性の活躍を支援した会員を称える新しい賞

「シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞」は、ロータリーにおける女性の活躍の促進に尽力した、毎年 1 名のロータリー会員を称える賞です。この賞は、2017 年に会員のグループによって設立され、初の女性ロータリークラブ会長となったシルビア・ウィットロック氏にちなんで名づけられました。ウィットロック氏は、ロータリーを通じて世界中の女性のため、変化の先頭に立ってきました。2021 年、国際ロータリー理事会は、同賞を正式な RI の賞とすることを決定しました。

2022-23 年度より、会員であれば誰でも、会員義務を果たしているほかの会員を推薦することができます。推薦期間は毎年 8 月 1 日～9 月 30 日です。ロータリーにおける女性の活躍の促進に尽力した方をご存知の方は、ぜひ本賞にご推薦ください。

ロータリー、キワニス、ライオンズ、オブティミストが合同で奉仕週間を実施

9 月 11 日～17 日の週、国際ロータリー、国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、オブティミスト・インターナショナルが、合同で世界中の地域社会を祝います。四つの主要奉仕団体によるこの合同の取り組みは、今年で 2 年目となります。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、地域社会に長期的なインパクトをもたらすために、地元のライオンズクラブ、キワニスクラブ、オブティミストクラブとの合同活動を実施することが奨励されています。まずは、地元のほかの奉仕団体や自治体に働きかけ、協力して地域社会のニーズを調べて、それに取り組むプロジェクトを立案しましょう。

皆さまの地域で合同活動を実施した場合には、ハッシュタグ「#CelebrateCommunity」を使ってソーシャルメディアに投稿し、ロータリーショーケースでもご紹介ください。